

# THE HOGAKU RONSHU

THE LAW REVIEW  
OF  
KANSAI UNIVERSITY

MAY 2019

VOLUME LXIX

NUMBER 1

## Articles

Regional Revitalization through Tourism ..... *Yoshihiro HIROKAWA* ( 1 )

Petitioner of stock pricing  
in the conflicted two-step takeover (3) ..... *Yoshihiro ITO* ( 21 )

About the Meaning of 36.5cm in Length  
of a Qin Wooden Slip Unearthed  
from a Tomb Coded M6 at Long gang of Yunmeng ..... *Haruhito SADATE* ( 1 )

## Translation

Victoria Tauli-Corpuz  
'Report of the Special Rapporteur on the rights  
of indigenous peoples on her mission  
to the United States of America' ..... *Takeshi TSUNODA* ( 86 )

## Material

The Report on Correctional Institutions in 2015 ..... *Kenji NAGATA* (123)

THE LAW SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY  
OSAKA, JAPAN

ISSN 0437-648X

關 西 大 學

# 法學論集

69卷 第1号

令和元年5月

## 論 説

観光による地域活性化の要素と活動における課題…… 廣 川 嘉 裕 ( 1 )  
——地域資源の発掘と活用の問題を中心に——

利益相反構造のある二段階買収における  
株式価格決定申立権者の範囲 ( 3 ) ..... 伊 藤 吉 洋 ( 21 )

雲夢龍崗六号秦墓から出土した  
木牘の一尺六寸の長さについて ..... 佐 立 治 人 ( 1 )

## 翻 訳

ヴィクトリア・タウリー・コープス  
「アメリカの先住民族の権利に関する  
国連特別報告者報告」 ..... 角 田 猛 之 ( 86 )

## 資 料

施設見学記録 (平成27年分) ..... 永 田 憲 史 (123)

関  
西  
大  
学  
法  
学  
論  
集

第  
六  
十  
九  
卷  
第  
一  
号

令  
和  
元  
年  
五  
月

関  
西  
大  
学  
法  
学  
会

關 西 大 學 法 學 會

## 執筆者紹介

廣川 嘉裕 関西大学 教授

伊藤 吉洋 関西大学 准教授

佐立 治人 関西大学 教授

角田 猛之 関西大学 教授

永田 憲史 関西大学 教授

## 〈法学会記事〉

### 政治学研究会

〈日時〉 二〇一九年三月三〇日（土） 一四時〇〇分～一七時

二〇分

〈場所〉 千里山キャンパス 第一学舎五号館会議室

〈報告〉 「ふるさと納税をめぐる自治体の政策と市民の行動」

梶原 晶氏

「選挙制度と現職優位——日本の地方選挙の事例から」

築山 宏樹氏

〈出席者〉 （五十音順）

大津留・岡本・梶原・柄谷・坂本・築山・津田・西  
山・森本・山口

関西大学法学会役員（五十音順）

会 長  
小 泉 良 幸

評議員

浅 野 宜 之  
荒 木 修(会計)  
栗 辻 悠  
飯 島 暢  
五十嵐元道  
池田慎太郎  
石橋章市朗(庶務)  
市 原 靖 久  
伊 藤 吉 洋  
今 西 康 人  
上 田 真 二  
浦 東 久 男  
占 部 洋 之(庶務)  
大 住 洋  
大津留智恵子(編集)  
大 仲 土 和  
大 沼 邦 博  
岡 本 哲 和  
尾 島 史 賢  
梶 原 晶(会計)

柄谷利恵子  
川 合 昌 幸  
川 口 美 貴  
河 村 厚  
木 下 智 史(会計)  
木 原 淳  
金 玲  
権 南 希  
葛 原 力 三(監査)  
久 保 宏 之(会計)  
隈 元 利 佳  
栗 田 隆  
小 泉 良 幸  
後 藤 元 伸  
小 西 秀 樹  
近 藤 剛 史  
今 野 正 規  
酒 井 一  
坂 本 治 也(編集)  
佐 川 友 佳 子  
笹 本 幸 祐(庶務)  
佐 立 治 人  
佐 伯 和 也

下 村 正 明  
白 須 真 理 子  
高 作 正 博  
多 治 川 卓 郎  
辰 巳 直 彦  
田 中 謙(会計)  
津 田 由 美 子(編集)  
角 田 猛 之(庶務)  
寺 川 永  
寺 島 俊 穂  
中 島 洋 樹(会計)  
永 田 憲 史  
中 野 徹 也  
中 村 哲(編集)  
中 村 知 里  
西 平 等(会計)  
西 澤 希 久 男(庶務)  
西 村 枝 美  
原 弘 明  
馬 場 圭 太(編集)  
早 川 徹(庶務)  
廣 川 嘉 裕  
福 島 豪  
藤 原 稔 弘

松 尾 知 子  
松 代 剛 枝  
水 野 吉 章(会計)  
村 上 幸 隆  
村 田 大 樹  
村 田 尚 紀  
元 氏 成 保  
森 宏 司(会計)  
森 田 崇 雄  
森 本 哲 郎  
安 武 真 隆(編集)  
大 和 正 史  
山 名 京 子  
山 名 美 加  
山 中 友 理  
山 本 慶 介  
由 喜 門 真 治  
横 田 直 和  
吉 田 栄 司  
吉 田 直 弘(庶務)  
吉 田 徳 夫(編集)  
若 月 剛 史  
若 松 陽 子

前 号 目 次（第68巻第 6 号）

論 説

エマニュエル・マクロン大統領の到来……………土 倉 莞 爾  
法定地上権と約定借地権の選択権……………栗 田 隆  
——仮差押建物の敷地が移執行前に第三者に譲渡されて  
借地権が設定された場合について——  
民事責任と刑事責任の分化について（補論）……………今 野 正 規  
——デュルケム社会学におけるイエーリングの影響——  
借上げ公営住宅の承継時における法25条2項の  
通知の要否及びその効力について……………水 野 吉 章  
——借上げ公営住宅及び公営住宅における定期  
借家（期限付き入居）の法的構造・法及び  
条例の沿革の観点から——  
アフリカの経済発展と法……………山 名 美 加・角 田 猛 之  
——サブサハラにおける法文化、環境保全、  
技術移転をめぐる総合的研究——……………市 原 靖 久・北 川 勝 彦  
フランスにおける共和国大統領不敬罪の  
廃止と表現の自由……………新 熊 隆 嘉・石 田 慎 一 郎  
——ヨーロッパ人権裁判所 Eon 対フランス事件判決の  
受容を通じて——……………長 谷 川 晃・マ ヴ ェ リ ュ ス  
脱獄の方法……………兵 田 愛 子  
——怪盗「我来也」の完全脱獄——……………佐 立 治 人

判例研究

公営住宅法25条2項の通知は、入居決定通知書では  
なく入居許可書における所定事項の記載で足りる  
とされた事例……………水 野 吉 章  
——大阪高裁平成30年10月12日判決——

翻 訳

ジェイムズ・アナヤ  
「先住民族の権利に関する特別報告者報告  
——アジアの先住民族の状況に関する協議」……………角 田 猛 之

資 料

最高裁において平成28年及び  
同29年に確定した死刑判決一覧……………永 田 憲 史

関西大学法学会規則

- 第1条 本会は、関西大学法学会と称する。  
第2条 本会は、法学の研究を促進し、かつ研究の成果を発表することを目的とする。  
第3条 本会は、次の事業を行う。  
1 機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の発行。  
2 その他本会の目的を達成するために必要な事項。  
第4条 本会は、大阪府吹田市山手町3-3-35に置く。  
第5条 本会は、次の者をもって会員とする。  
1 法学部及び大学院法務研究科（以下法科大学院と称す）の教授、准教授、専任講師、助教、特別契約教授。  
2 政策創造学部教授、准教授、専任講師、助教、特別契約教授であって入会した者。  
3 法学部、大学院法学研究科、法科大学院、政策創造学部またはガバナンス研究科の非常勤講師であって入会した者。  
4 法学部学生、大学院法学研究科学生及び法科大学院学生。  
5 政策創造学部の学生であって入会した者。  
6 法学部、政策創造学部、大学院法学研究科及び法科大学院の卒業生であって入会した者。  
7 その他評議員会の承認を得た者。  
第6条 次の者を本会の名誉会員とする。  
1 法学部又は法科大学院に在籍した名誉教授。ただし、特別契約教授として在職中の者は除く。  
2 特に評議員会の承認を得た者。  
第7条 本会に次の役員を置く。  
1 会長 法学部長をもって充てる。  
2 評議員 教授、准教授、専任講師、助教及び特別契約教授をもって充てる。  
3 編集・庶務・会計各委員 評議員の中から評議員会において委嘱する。  
その任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。  
第8条 第5条第1号及び2号の会員は会費年額12,000円を、同条第3号から7号までの会員は会費年額4,500円を納めることを要する。  
第8条の2 会計年度は、毎年4月1日から3月31日までとする。  
第9条 会員及び名誉会員は、機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の配布を受ける。  
第10条 この規則の改正は、評議員会の決議による。  
付則 この改正規則は、2018年1月24日から施行する。ただし、第8条の規定は、2019年度から施行する。

2019年5月13日 印刷 関西大学 第69巻  
2019年5月20日 発行 法学論集 第1号

編 集 兼 関 西 大 学 法 学 会  
発 行 人 振 替 00910-4-66882

印 刷 所 (株)富山房インターナショナル  
東京都文京区千石2-25-11

発 行 所 関 西 大 学 法 学 会  
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号  
関西大学法学部内

